

ひよこ組だより 2月

尚徳福祉会 とちょう保育園



暦の上では春を迎えましたが、まだまだ厳しい寒さが続いています。中央公園のカメ池は凍っているのかな。

今月は「節分会」があります。「おにのパンツ」のお歌が聞こえてくると、お布団でゴロンとしているお友だちは、顔を上げてニコニコ笑顔に。お座りをしているお友だちは、お歌に合わせて、手をたたいています。横一列につかまり立ちをしているお友だちは、リズムカルにからだを揺らしています。自分らしい表現を楽しんでいる、ひよこ組のみんなです。

「泣き虫おに」に「イヤイヤおに」。さて、今年はどんなおにを退治しようかな。



【2月の目標】

- ◎保育士の見守りのなかで、ゆったりとからだを休めたり、心地良い睡眠をとる。
～一人ひとりの体調、生活の様子に気を付けて、ゆっくと休息ができるような環境を整えていきます～
- ◎見守られている安心感の中で、好きな遊びを十分に楽しみ活発に探索活動をする。
～楽しく遊んでいる様子を見守りながら、自由にからだを動かしながら興味や関心あることに取り組めるようにしていきます～

最近のひよこ組

- ◆お部屋には型はめ玩具やおままごと、絵本やお人形などいろいろなおもちゃがあります。お友だちの型はめの様子を見て真似してみたり、絵本を見ているお友だちのそばに寄って、いっしょに絵を見て微笑んでいます。遊びを通して子どもたちはこころのコミュニケーションをとっているのですね。
- ◆自分よりも年齢の小さいお友だちの顔を見つめながら、保育士の見守りのもと、からだを優しくなでています。思いやりの気持ちが育まれていることがよくわかります。
- ◆ぽかぽかお日様が暖かい日にお散歩に出掛けると、葉っぱがない大きな木々を不思議そうに見上げたり、かめが泳いでいない池をのぞき込んでかめを探しているかのようです。毎日表情を変える外の様子を見つめながら、季節の自然を全身で感じとっています。
- ◆お食事が大好きなひよこ組さん。手づかみで食べたり、こぼしながらも、スプーンでお口に運んで食べるお友だちもいます。食べることへの意欲を感じます。子どもたちが、いろいろな味や食感を楽しんでいけるよう、ゆっくと関わっていきたくと思います。



保育士のつぶやき～寒い冬を元気に乗り切ろう～

笑いは、細胞が活性化され免疫力アップにつながるそうです。お子さまとのふれあいを楽しみながら笑いあふれているのではないのでしょうか。お風呂タイムでご家族のみなさまの血流が良くなり、疲れがとれて、睡眠の質が高まり、成長を促してくれるひとときは、なんだかうれしくなりますね。
ところで、ひよこ組のみんなには、疲れってあるのかな。